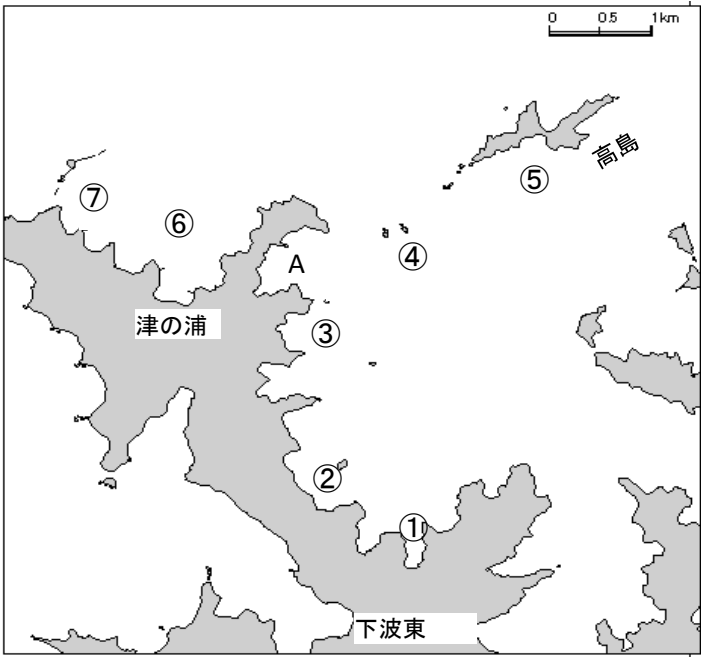


赤潮診断カード

調査 年 月 日	令和7年7月24日		8:30～		着色域なし	
調査者	遊子支所・水産研究センター					
出現状況	発生年月日	場所		発生範囲		
		遊子支所管内		下記の通り		
被害状況	-		プランクトン検査のため持込み			
種類 / 地点番号 採水層	①	②	③	④	⑤	⑥
	8.0m	9.0m	8.0m	7.0m	9.0m	13.0m
カレニア・ミキモトイ	2,540	4,310	5,430	1,230	490	65
種類 / 地点番号 採水層	⑦	A				
	12.0m	5.0m				
カレニア・ミキモトイ	380	5,590				
単位はcells/mL						
指導状況	危険濃度を上回るカレニア・ミキモトイが確認されました。今後、細胞数の増加が見込まれますので、海色の変化に注意するとともに、餌止めを行うなど、魚介類の管理には細心の注意を払うようお願いします。					
	【危険濃度】 カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/mL					



○
着色域